

授業科目 英語 II

【担当教員名】 五十嵐 紀子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎		○

【一般目標：G10】
 英語のテキストを読むだけでなく、様々な言語活動を通じて基礎的英語力を多角的に補強し、実践的なコミュニケーション能力を育成する。テキストは医療福祉に関する話題を取り扱うものであり、種々の演習や言語活動を通して、情報を読み取る読解力、基本的な語彙の習得、話す・聞くの基本的な運用能力、英語使用に対する忌避感の払拭等を考慮して学習する。

【行動目標：SBO】
 1. QOL 関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら自分の言葉で述べるができる。
 2. QOL 関連の事柄を、辞書参照や他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で表現することが出来る。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	Exercise for Everyone	1. 2. 3. 4	講義と演習
2	Exercise for Everyone	1. 2. 3. 4	講義と演習
3	Exercise and Your Body	1. 2. 3. 4	講義と演習
4	Exercise and Your Body	1. 2. 3. 4	講義と演習
5	Protect Your Body	1. 2. 3. 4	講義と演習
6	Protect Your Body	1. 2. 3. 4	講義と演習
7	Time Outdoors	1. 2. 3. 4	講義と演習
8	Time Outdoors	1. 2. 3. 4	講義と演習
9	Rest and Sleep	1. 2. 3. 4	講義と演習
10	Rest and Sleep	1. 2. 3. 4	講義と演習
11	プレゼンテーション準備	1. 2. 3. 4	講義と演習
12	プレゼンテーション準備	1. 2. 3. 4	講義と演習
13	プレゼンテーション準備	1. 2. 3. 4	講義と演習
14	プレゼンテーション準備	1. 2. 3. 4	演習
15	プレゼンテーション	1. 2. 3. 4	演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	How to Stay Healthy	Julie Penn 他	Oxford University Press	2011・715 円＋税
参考書				
その他の資料	ハンドアウト			

【評価方法】 小テスト、プレゼンテーション、授業への参加・出席状況、課題等による評価に、共通テストの評点も成績に加える。	【履修上の留意点】
---	-----------